

青少年体験教室①「親子で AED」

月 日	令和7年 8月24日(日)
時 間	午前 10 時～11 時30分
場 所	相模台公民館
主 管	青少年部

相模原南消防署麻溝台分署を講師に、AED の体験をしました。

まず DVD を使った座学では「救急車を待つ間に、その場にいる人が、少しでも早く AED による手当を行うことで、命が助かる可能性が高まる」ということや、AED による処置の手順を学び、そのあと2つのグループに分かれて実際に心肺蘇生法の概要を実習しました。

意識、呼吸の確認、周りの人へ119番通報の依頼、AED の手配、胸骨圧迫（心臓マッサージ）から始まり、練習用 AED で電気ショックを与える一連の手順を実習しました。

現在、主要な施設で AED が配置されています。日本救急医療財団による「AED マップ」をネットで検索、閲覧してみてもいいでしょうか。



胸骨圧迫のやり方



意識の有無の確認



AED のパッドの取り付け



実習後の質疑応答



小学生も体験